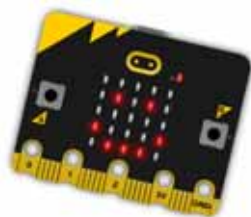


Info&Report 編 第2回 ICT活用推進部会

10月25日(水)に「第2回 ICT活用推進部会」を行いました。学習発表会、文化祭等でお忙しい中、各校の情報教育担当の先生方にお集まりいただきました。今回はおもに4つのことを話し合いました。



(1)今年度、エネルギー教育支援事業の助成にてマイクロビット教材を



55台購入しました。マイクロビットはイギリスで開発されたプログラミングを学ぶ教材で、温度、明るさ、傾きセンサーなどをプログラミングによって制御することができます。(現在の温度を表示させたり、周囲が暗くなったら音を鳴らしたり。)楽しくプログラミング学習を進めることができますので、ぜひご利用ください。

(2)「らっこたん」というアプリを滑川市全体で使うことになりました。「らっこたん」はタイピング練習ソフトと情報モラル教育ソフトの2つが合わさったものです。特にタイピング練習ソフトとしては、ホームポジションや姿勢を意識させてくれますし、入力する単語なども自然な単語が使われていて、教育現場で使いやすくなっています。すでに一人一人のMicrosoftアカウントは登録してありますので、来年度から市内全部の小・中学校で、タイピング練習のために使用していけるよう話し合いました。



(3)各校での情報教育指導状況では、情報リテラシー(タイピングやプレゼン等の技能)、プログラミング教育、情報モラル教育の3つが年間計画に沿って進んでいるかを、各校より報告しました。その中で、タイピング練習に取り組む時間の確保を工夫していることや、どの程度上達したかを測る「タイピング大会」の実施についての話題が多かったです。



(4)使用ルールについての情報交換では、端末やネット使用のルールを保護者も含めて決めていくことや、ネットでのトラブルを抑止するために、あらかじめ犯罪につながることや取り返しのつかないことになる事例も話すなどの事前指導が大切であるとの話題で盛り上がりました。

会の最後に、学校でのペーパーレス化をより進めてはとの意見が出ました。家庭への配布物も、個人情報への安全に気を付けながら、今後データで送るようになっていくことと思います。職員室の中からデータでのやり取りに少しずつ慣れていけたらと思います。